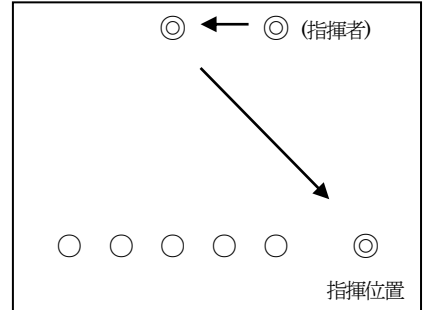


機 械 器 具 点 検 要 領

1 隊員の集合

- (1) 指揮者は「集まれ」と号令し、隊員の中央に移動して「右へーならへ」「直れ」「番号」「整列一休め」と号令し指揮位置につく。
- (2) 隊員は、「集まれ」の号令で一列横隊に集まり自主整頓を行う。



- ※① 指揮者が「集まれ」と号令する要領及び、隊の中央へ移動する時機について
指揮者が「集まれ」と号令する要領は、基本姿勢をとり、右手を垂直に上げ、手のひらを前方に向け「集まれ」と号令する。なお手をおろす時機は、隊列の最右翼者が「基準」と呼称したときとする。
また、隊の中央へ移動する時機は、自らの手をおろした後、直ちに度の深い右向け右を行い移動するものとする。

- ※② 隊列の最右翼者の集合要領について
指揮者の「集まれ」の号令により、最右翼者は指揮者の前方5メートルの位置に停止し、指揮者と同じように右手を垂直に上げ「基準」と呼称し、指揮者が手をおろした後、つづいて手をおろし頭を左に向け隊列の整頓状況を確認した後、頭を正面に復する。

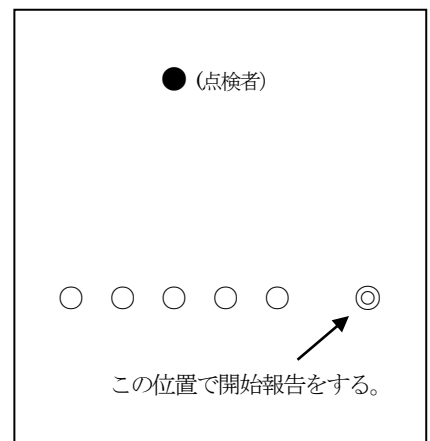
2 点検者の臨場

指揮者は、基本の姿勢をとって「気をつけ」「かしら一中」「直れ」と号令する。

3 点検基準

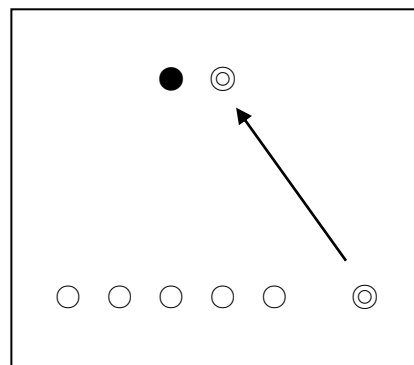
指揮者は点検者に正対し挙手注目の敬礼を行い
「〇〇分団第〇部、本日の出動人員、部長以下〇名
只今から機械器具点検を開始します。」
と報告して挙手注目の敬礼を行う。

点検者の挨拶は、最後に講評をかねて行う。



4 点検開始

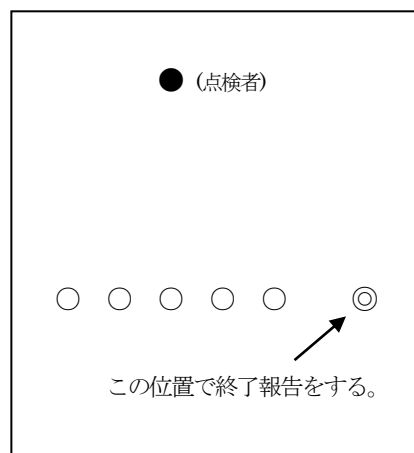
- (1) 指揮者は点検者の左側 1.5mに移動し「点検始め」と号令する。
- (2) 隊員は「点検始め」の号令で、一斉に「よし」と呼称し、回れ右をして点検の位置につく。
担当の機材を点検し、終了したならば点検位置にて整列休めの姿勢で待機する。
※点検者が移動できれば、指揮者は随行する。



- (3) 指揮者は、「気をつけ」「元の位置に集まれ」と号令する。
- (4) 隊員は、一斉に「よし」と呼称し、元の位置に一直列横隊に集まる。
※ 集合要領については、「1 隊員の集合」のとおり

5 点検終了

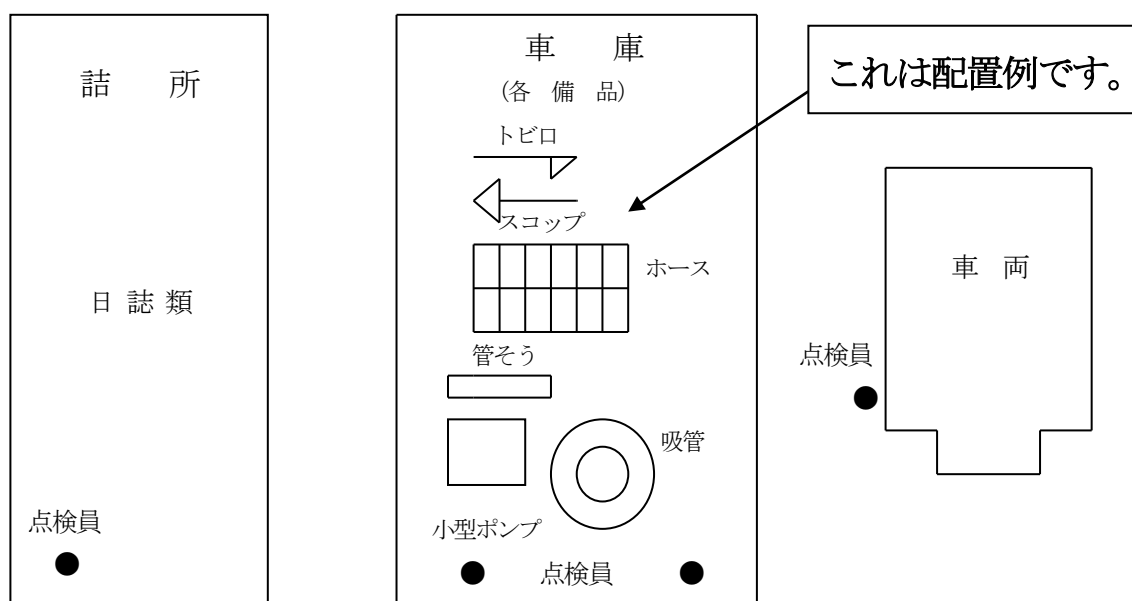
- (1) 指揮者は隊員が一直列横隊になったならば、指揮位置に戻り、点検者に正対し挙手注目の敬礼を行い、「本日の械戒器具点検、終了しました。」と報告して挙手注目の敬礼を行い正面に復する。
- (2) 点検者から点検結果についての講評や指示事項があれば、点検者の休めの指示を待って、指揮者は「整列一休み」の号令を下す。
- (3) 指揮者は、点検者の講評が終われば、基本の姿勢をとって「気をつけ」「かしら一中」「直れ」と号令する。



6 解散

指揮者は隊員の中央に移動し「別れ」と号令する。

点検車両・積載品・備品・点検者等の配置略図



隊員
指揮者 ◎ ○ ○ ○ ← 一列又は二列

点 ○
 検 ○○
 者 ○○
 ○ → ○ 受礼者

(注 意 事 項)

- 1 事前に整理整頓を行っておくこと。(金具等は錆を落とし、手入を行う。)
- 2 事前に日誌など帳簿類は、記載チェックを行っておくこと。
- 3 各種備品(小型ポンプ、ホース、器具類)は、点検者が到着する前に車両から降ろし、車庫内に並べておくこと。
- 4 備品等は、容易に点検が行えるよう配置しておくこと。
- 5 点検者、受検者の整列位置は敷地の状況により変更すること。
- 6 日誌など帳簿類は、点検終了後押印して確認とする。
部長は修理等を必要とする備品等がある場合、その都度担当点検者に報告すること。
- 7 車両には安全管理のため、必ず車輪止めを設定すること。
- 8 点検時、エンジン始動を行うこと。(車両・可搬ポンプ)